

宝石学会(日本) シンポジウム@大阪

テーマ
合成ダイヤモンド
～合成技術とその特徴～

日程

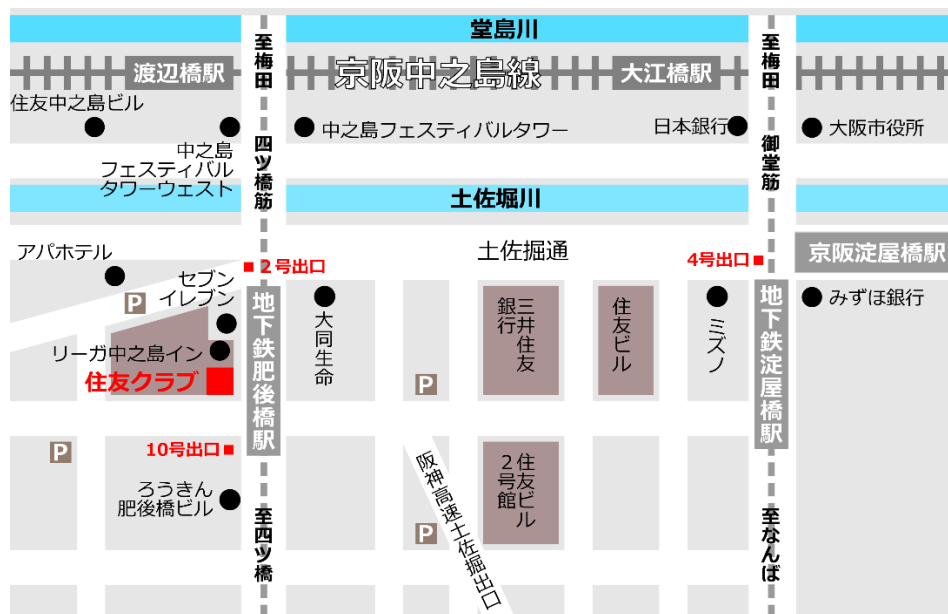
2018年11月22日(木)

シンポジウム 13:50 ~ 17:00、懇親会 17:00 ~ 19:00

住友クラブ

(大阪市西区江戸堀一丁目13番10号 成泉ビルディング)

会場



主催：宝石学会(日本)

宝石学会(日本) シンポジウム@大阪

テーマ「合成ダイヤモンド～合成技術とその特徴」

開催概要

	2018年11月22日(木)	
日時	シンポジウム	13:50～17:00(13:30受付開始)
	懇親会	17:00～19:00
会場	住友クラブ(大阪市西区江戸堀一丁目13番10号成泉ビルディング)	
定員	100名	
参加費	宝石学会(日本)会員	無料
	その他	1,000円
	懇親会	会員・非会員とも4,000円(予定)

プログラム

テーマ 合成ダイヤモンド

趣旨 デビアスによる合成ダイヤモンドの販売開始など、合成ダイヤモンドは宝石分野にでもますます注目が集まっています。このような状況で、今回、宝石ダイヤモンドの現状を確認するとともに、合成研究に長年第一線で活躍してきた国際級の2名の研究者に、ダイヤモンド合成技術とその性質の紹介していただき、合成ダイヤモンドについての理解を深めたいと思います。

1. 宝飾用合成ダイヤモンドの現状 13:50～14:30

北脇裕士(中央宝石研究所)
圧倒的な生産量を誇るメレサイズの中国製HPHT合成ダイヤモンド、数多くの生産者が競合する1ct upのCVD合成ダイヤモンド。これらの宝飾用合成ダイヤモンドの生産、流通、鑑別の現状を紹介します。

2. 高品質大型ダイヤモンドの超高压合成とその特徴 14:30～15:10

神田久生(元物質・材料研究機構)
超高压高温下でのダイヤモンド結晶育成技術の発展により、1センチを超える大型で、不純物や欠陥をほとんど含まないダイヤモンドが合成可能となっています。ダイヤモンド合成研究の体験を基に、成長のしくみと多様な特徴を紹介します。

(休憩 15:10～15:30)

3. 気相合成ダイヤモンド 15:30～16:20

鹿田真一(関西学院大学)
気相合成は1000℃かつ減圧下の極端な「非平衡状態」で成長させる手法で、大型化・量産が可能で、いくつかの分野で大きな変革がはじまりつつあります。その一方、欠陥形成については不利な点もあります。その長短について、紹介します。

4. 意見交換 16:20～17:00

5. 懇親会 17:00～19:00

*参加の申し込みは、下記のホームページあるいは東京事務局宛のファックスにてお願いします。

問い合わせ専用のメール：hosekigakkai.nippon@gmail.com

東京事務局のファックス：03(3834)7057

*詳細は確定次第ホームページに掲載いたします。<http://www.gakkai.ac/gsj/>

主催：宝石学会(日本)